

THE POSSIBILITIES ARE INFINITE

FUJITSU

富士通 IA サーバ プライマジー

PRIMERGY

TX200FT

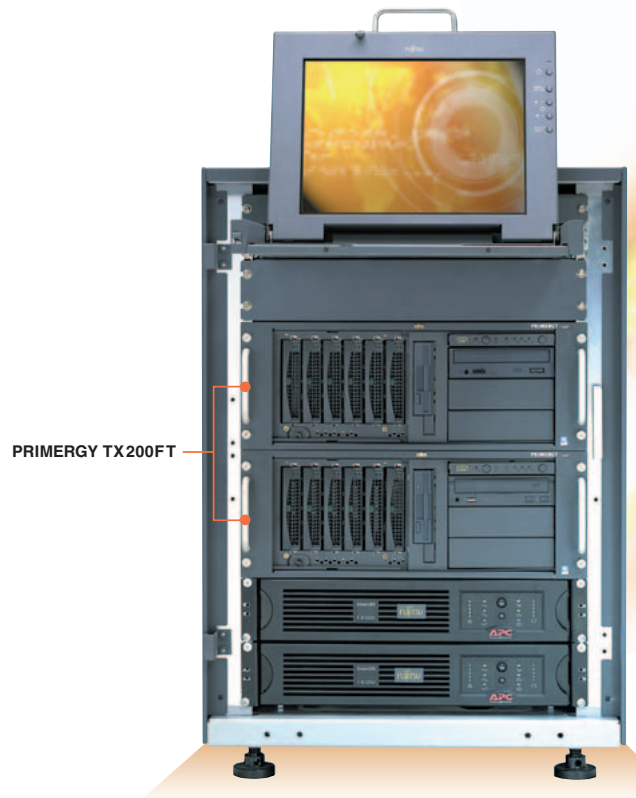


止まらないビジネスシステムに向けて

止まらないビジネスを支えるシステムに「PRIMERGY TX200FT」

PRIMERGYは、^{トリオレ}TRIOLEを構成する製品です。
TRIOLEとは、社会・企業活動に要求される「ビジネスの成長・拡大」「スピーディーな業務構築」「システムの安定運用とTCO削減」を実現する富士通のIT基盤です。

PRIMERGY TX200FTでは、世界初のFT(Fault Tolerant)仮想化技術を採用し、ハードウェア障害によるシステムダウンを防ぎます。2台のIAサーバを用いて1台の仮想サーバを構築することにより、万が一、片方のハードウェア本体に障害が発生しても連続運転可能な環境を提供します。導入後、簡単な設定だけで信頼性の高いシステム環境を構築でき、専任の管理者のいない店舗・営業所や連続稼働が求められる業務サーバ等に活かされます。

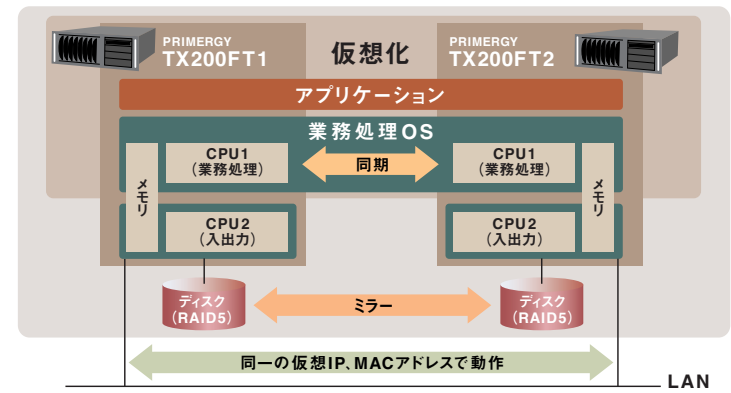


PRIMERGYによるFault Tolerant(フォルトトレラント)とは
一般のIAサーバは単体の機能として、ハードディスクのホットプラグ、冗長電源、冗長FAN等により、信頼性の向上を図っております。さらに、PRIMERGY TX200FTで提供するFault Tolerantシステムでは、標準のサーバを2台組合せ、1台の仮想サーバを構築することにより、容易な導入と大幅な信頼性の向上を実現いたします。

PRIMERGY TX200FT

完全冗長構成の実現

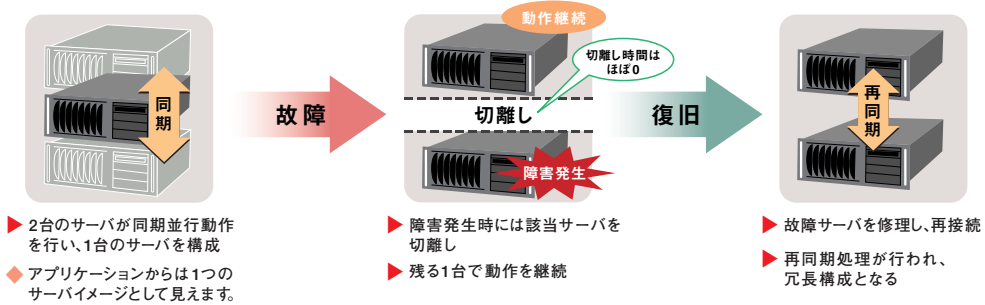
2台の標準IAサーバで1台の仮想サーバを構成します。IO処理を分離し仮想化した業務処理部と、入出力部の2つのOSイメージをそれぞれ2台のサーバで動作させます。業務処理部のOSは2台のサーバ間で同期し、プロセッサレベルで全く同じ動作を行います。同期制御は入出力部OSで行うため、処理部のOSおよび、この上で動作するアプリケーションは単体サーバ上と同じイメージで動作します。2台のサーバは、同一の仮想IPアドレス/MACアドレスにて動作し、切替え後もIPアドレス/MACアドレスを引き継ぎネットワーク環境を変更することなく連続稼働することが可能です。



障害発生～復旧まで

ハードウェアの一部が故障しても完全冗長構成によりシステムは継続運用されます。

通常は2台の標準IAサーバが同期して動作しています。障害発生時には障害発生箇所を切離し、残る1台で動作を継続します。問題のあった箇所を瞬時に切離すため、システムダウンをおこすことなく稼働し続けます。標準のIAサーバを冗長化コンポーネントとして使用しているため、故障サーバの修理にも全国のCEが対応、故障サーバの復旧も迅速におこなえます。
*保守・運用支援サービス「SupportDesk」をご契約ください。



容易な導入

新たに Windows Server™ 2003に対応

従来からのWindows® 2000 Advanced Serverに加え、セキュリティや信頼性を強化した、Windows Server™ 2003, Enterprise Editionを新たにサポートし、インストールタイプを提供します。

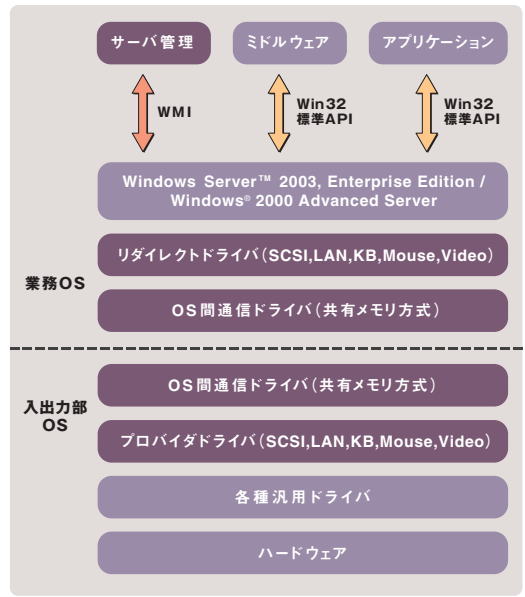
アプリケーションの対応は不要

OSやアプリケーションからはシングルシステムとして認識されるため、既存のWindowsアプリケーションを使用できます。Windows Server™ 2003, Enterprise Edition、Windows® 2000 Advanced Server対応の豊富なアプリケーションを活用したシステム構築が可能です。

スムーズな導入を実現する各種サービス

有償のカスタムメイドプラスサービスにてPRIMERGY TX200FTを工場で作ってラックに搭載して出荷いたします。又、「PRIMERGY FTインストールサービス」では、UPS制御ソフトの設定、導入等を実施いたします。これらのサービスを提供し、より短期間で容易なシステム構築を実現します。

←部分は独自開発部分、
その他は汎用コンポーネント
WMI : Windows Management Interface
API : Application Program Interface



高信頼を実現するアーキテクチャー

高性能なハードウェアテクノロジーに対応

PRIMERGY TX200FTはインテル社CPU, Xeon™ 3.20/3.06/2.40GHzを搭載したモデルを提供いたします。533MHz(最大4.26GB/s)の高速フロントバスをサポートするServerWorks社「GC-LEチップセット」を採用することで、Xeon™プロセッサの性能を引き出し、優れたパフォーマンスを発揮します。

安心のアレイタイプでの提供

信頼性の高いアレイタイプを用意。RAID5 (36GB×3, 73GB×3, 147GB×3)のディスク構成で提供いたします。また、電源ユニット、ファンを標準で冗長化しており、いっそう信頼性を向上させます。

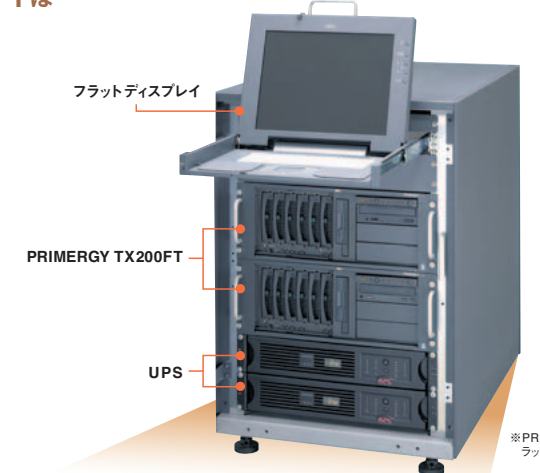
拡張性の高いシステムを提供

PRIMERGY TX200をベースにしているため、バックアップ装置や内蔵光磁気ディスクユニット(MO)を本体装置内に内蔵することができます。また、ハードディスクを最大6台(最大734.0GB(146.8GB×6<RAID5>))まで搭載でき、拡張性高いシステムの構築が可能です。

PRIMERGY TX200FTの適用シーン

ハードウェア冗長を実現して可用性を高めるPRIMERGY TX200FTは以下のシステム等に適用できます。

- 生産管理システム、販売管理システム、物流管理システムなどの安定した連続稼働が求められる業務サーバ
- 専任の運用管理者がいない店舗・営業所の業務サーバ
- 医療機関における医事システム

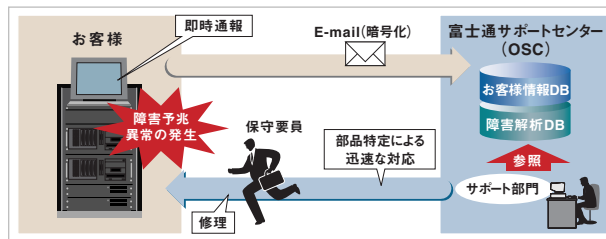


※PRIMERGY TX200FTはラックマウントタイプのみです。

保守・運用支援サービス「SupportDesk」では、ハードウェアの点検/修理とソフトウェアのトラブル/Q&Aに富士通サポートセンター（OSC*）の専門スタッフが対応。さらに、ハードウェアの障害予兆のリモート通報や、お客様専用ホームページでの運用ノウハウの提供など、充実したサービス内容でシステムの安定稼働を実現します。*OSC:One-stop Solution Center

●「リモート通報機能」によるトラブルの未然防止/早期解決

「SupportDesk」ご契約により、「リモート通報機能」を標準提供します。ハードウェアの障害予兆/異常情報をOSCに自動通報。システム管理者に代わり通報情報を即座に解析、適切に対応することで、お客様システムの安定稼働を実現します。



TX200FT仕様一覧

品名/モデル	PRIMERGY TX200FT		二重化
タイプ名称	Windows Server™ 2003, Enterprise Edition アレタイプ - 36GB / 73GB / 147GB X 3 <RAID5>	Windows® 2000 Advanced Server アレタイプ - 36GB / 73GB / 147GB X 3 <RAID5>	
型名	Xeon™ 3.20GHz	PGT20166F2/7F2/4F2	PGT20166F/7F/4F
	Xeon™ 3.06GHz	PGT20146F2/7F2/4F2	PGT20146F/7F/4F
	Xeon™ 2.40GHz	PGT20126F2/7F2/4F2	PGT20126F/7F/4F
CPU (内蔵キャッシュメモリ)	Xeon™ 3.20GHz (3次キャッシュ:1MB) / 3.06GHz (2次キャッシュ:512KB) / 2.40GHz (2次キャッシュ:512KB)		
マルチプロセッサ	2 (最大2) (*1)		○
システムバス (FSB)	533MHz		
メインメモリ (*2) 標準	512MB (最大4GB) DDR SDRAM, Chipkill対応		○
内蔵FDD	3.5インチ (1.44MB / 720KB)		○
内蔵HDD (*3)	標準	36.4GB X 3 / 73.4GB X 3 / 146.8GB X 3 <RAID5>	○
	最大	734.0GB	○
内蔵CD-ROM	標準搭載 (48倍速) ※5インチベイに搭載済		
画面制御機能	VGA / SVGA (VRAM容量 8MB)		
グラフィック表示機能 (*4)	640×480 / 800×600 / 1024×768ドット, 256色 (*5)		○
インターフェース	CRT (アナログRGB)、シリアルポート (D-SUB9ピン) (*6)、キーボード (PS/2タイプ Mini DIN6ピン)、マウス (PS/2タイプ Mini DIN6ピン)		○
SCSIインターフェース (オンボード)	Ultra320 SCSI X 2ch		○
ネットワーク (オンボード)	1ポート (1000BASE-T / 100BASE-TX / 10BASE-T 択一)		○
拡張バススロット	PCI-X (64bit/133MHz) (*7)	3 (LANカードで2スロット占有済)	
	PCI-X (64bit/100MHz)	1 (SCSIアレイコントローラカードで1スロット占有済)	○
	PCI (64bit/33MHz)	1 (LANカードで1スロット占有済)	○
ストレージベイ	フロント (5インチ)	3 (空き2)	○
	内蔵 (HD専用、3.5インチ)	6 (ホットプラグ対応)	○
SCSIアレイコントローラ	標準搭載		○
キーボード/マウス	オプション		
リモートサービス機能	※CRT / KB切替器 (4ch)、CRT / KBケーブル (3m) X 2 標準添付		
サーバ監視ソフト	標準搭載 (LANカード (100BASE-TX / 10BASE-T)) ServerView 標準添付		○
電源	入力電圧 (周波数) / 入力コンセント	AC100V (50/60Hz) / 二極接地型 X 4	
	消費電力 / 発熱量	最大 1,080W / 3,888kJ/h	○
	冗長電源 / 冗長ファン	標準搭載 (ホットプラグ対応)	
エネルギー消費効率 (*8)	Xeon™ 3.20GHz:0.018 / 3.06GHz:0.021 / 2.40GHz:0.024 (J区分)		
使用環境	周囲温度 10~35℃, 湿度 20~80% (但し、結露しないこと)		
外形寸法 [W×D×H (mm)]	483 × 699 (734 [突起部含む]) × 35.4 (4U X 2) (*9)		
質量	最大 80kg		
インストール OS	Windows Server™ 2003, Enterprise Edition (*10)	Windows® 2000 Advanced Server (*10)	
サポート OS	Windows Server™ 2003, Enterprise Edition	Windows® 2000 Advanced Server	

*ラックは別途手配が必要です。

*1) FT制御用として1CPU使用しています。実際に使用可能なCPU数は1CPUです。

*2) FT制御用として256MB使用しています。

*3) FT制御用として22GB使用しています。

*4) 実際に表示可能な解像度/色数は、接続されるディスプレイの機能、およびOSにより異なります。

*5) FT用仮想コンソールの解像度です。

*6) UPSと接続する場合のみ使用可能です。

*7) LANカードを2枚標準搭載しているため、64bit/133MHzのPCI-Xバスは最大100MHzで動作します。

*8) (1) エネルギー消費効率とは省エネ法で定める測定方法により測定した消費電力を、省エネ法で定める複合理論性能で除したものです。

(2) エネルギー消費効率の値は2系統で構成されているうちの1系統分の値を示しています。

*9) CRT/KB切替器 (PG-SB104) を含みません。

*10) (1) OSはあらかじめハードディスク内にインストールされて出荷されますが、環境設定等の作業は必要です。

(2) Windows® 2000 Advanced Serverは25クライアントライセンス付きです。

(3) Windows Server™ 2003, Enterprise Editionは25クライアントライセンス付きです。

● Intel, Xeonは、米国インテル社の登録商標または商標です。

● Microsoft, Windowsは、米国Microsoft Corporationの米国およびその他の国における登録商標または商標です。

● 記載されている会社名、製品名は各社の登録商標または商標です。

■ 商品には定期的に交換が必要な部品が含まれています。

■ 商品の保守サポート期間は、お客様の購入後5年間です。

※ このカタログのハードディスク等の容量表記は1GB=1024³Byte換算値です。1GB=1024³Byte換算のものとは表記上同容量でも、実容量は少なくなりますのでご注意ください。

※ 周辺機器への接続については「PRIMERGYシステム構成図」等をご参照ください。

※ 本製品は日本国内仕様です。当社では本製品に対する海外での保守サービスおよび技術サポートは行っておりません。

グリーン製品

●「グリーン製品」の提供

当社の厳しい環境評価基準 (省資源化、リサイクル設計、化学物質含有/使用規制、省エネルギー、環境情報の提供、など) をクリアした地球に優しい、環境への負荷の少ない「グリーン製品」として提供しています。



【このマークは富士通株式会社のグリーン製品の評価基準に適合したグリーン製品に表示しています。】

*富士通の環境についての取り組みの詳細は、富士通ホームページ「環境のコーナー」をご覧ください。▶ <http://eco.fujitsu.com/jp/>

廃棄・譲渡の際のハードディスク内データ消去について

ご使用になっていたPRIMERGYを廃棄・譲渡する際には、お客様の責任でハードディスクに記録された全データを消去することを強く推奨します。詳細につきましては、「FMWORLD.NET」 (<http://www.fmwORLD.net/biz/primergy/note/>) をご覧ください。

安全に関するご注意

ご使用の際は、マニュアルの「安全上のご注意」をよくお読みの上、正しくお使いください。

水、湿気、湯気、ほこり、油煙などの多い場所に設置しないでください。火災、故障、感電などの原因となることがあります。表示された正しい電源・電圧でお使いください。

PRIMERGYについてのお問い合わせ、ご用命は、下記にお申し付けください。

富士通株式会社

■ 質問、ご相談は下記の窓口まで。

プラットフォームソリューションセンター

プロダクトマーケティング統括部 PRIMERGY部

〒105-7123 東京都港区東新橋1-5-2 汐留シティセンター

TEL. (03) 6252-2657